



※熱出力が60万キロワットの原子炉を2基搭載した原子力空母ジョージ・ワシントンが横須賀に配備される。日本政府は「原子力空母の安全性は保証されている」として合意したが、原子力艦船の事故は実際に起こっており、しかも横須賀がある三浦半島は日本列島のなかでも主要な活断層が走る地域だ。空母原子炉の危険性、原子力事故が起きた場合の被害を解説し、母港化をやめさせるための地元市民の活動を紹介する。

本当に大丈夫？原子力空母

安全審査も行われない、

原子炉が東京湾に浮かぶ。

活断層が走る三浦半島で

大地震が起こったら、

原子力空母は、そして首都圏はどうなるのか！



東京湾の原子力空母

横須賀母港化の危険性

原子力空母横須賀母港化を許さない全国連絡会編

◎A5判・136頁 定価1500円＋税

●目次

1. なぜ横須賀に原子力空母なのか
2. 空母原子炉の危険性
3. 大地震と原子力事故
4. 母港化をやめさせるには

連絡先(申し込み)

フォーラム平和・人権・環境(平和フォーラム)

原水爆禁止日本国民会議

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-2-11

総評会館1階

TEL03-5289-8224 FAX03-5289-8223

E-MAIL peace-forum@jca.apc.org

新刊

